



【荒川実験模型視察】

国土技術政策総合研究所は、国土交通省 不動産・建設経済局 国際市場課が実施する「海外行政官に向けた不動産・建設産業政策プログラム」の一環として、バングラデシュ、インドネシア、フィリピン、タイの不動産・建設産業の関連制度を所管する5名の行政官が参加する研修に協力しました。

令和8年1月28日（水）、5名の行政官は、国土技術総合政策研究所を訪問し、河川模型実験施設において荒川の模型実験の説明を受けながら、実験模型を視察しました。

また、去る令和7年11月27日（木）には、本研修の一環として、当所職員が日本における「品質管理」の取組みとして、日本の厳しい自然・社会条件、国総研の役割と研究概要、品質確保のための調達・監督・検査・管理等に関する講義を行いました。

これらの協力を通じて、海外行政官がインフラ分野の研究に国家レベルで取り組む意義や、日本のインフラの品質・管理への理解を深め、質の高いインフラシステムを海外に広げていく上での一助となるよう取り組んでいます。